

宗内寺院紹介 **79**

兵庫教区第一部

宝積山 ほうしゃくさん

能福寺 のうふくじ



①



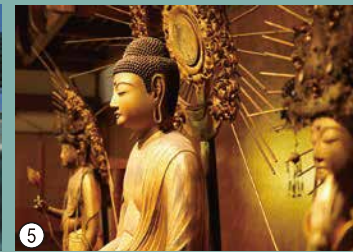
②



③



④



⑤



⑥

- ①本堂 ②平相國廟(平清盛供養塔) ③本堂内部
④青銅毘盧舍那佛 ⑤本堂本尊阿弥陀三尊像
⑥青銅毘盧舍那佛(正面)

延暦二十四年(八〇五年)六月、遣唐使からの帰途、大輪田の泊(兵庫港)に上陸された傳教大師最澄により開創。
福原遷都の際、平清盛公は能福寺に帰依し、福原五山の筆頭にして兵庫随一の勢力を誇ったところから「福原寺」と呼ばれた。
本朝編年集によると「養和元年(一一八一)二月四日西八條二於テ薨去、年六十四。翌日火葬トシ、圓實法眼全骨ヲ福原二持子来リ能福寺ノ東北二埋ム。」とあり、圓實法眼が清盛公の遺骨を能福寺に埋葬したと伝わる。
明治二十四年五月、兵庫の豪商南條莊兵衛寄進により、廃仏毀釈やキリスト教の台頭によって不安になる人心を安んずるため青銅毘盧舍那佛建立。〳兵庫の大佛さん」として海外にまで知られたが、昭和十九年五月、太平洋戦争の金属回収令により供出。
平成三年五月九日に再建立され現在に至る。

兵庫教区第一部
宝積山 能福寺

住 所 / 〒652-0837 神戸市兵庫区北逆瀬川町1-39
電話番号 / 078-652-1715